

支援の小学校完成

カンボジア

A M D A
高校生会 岡山で帰国報告会

国際医療ボランティア・A M D Aに協力するA M D A高校生会が、募金活動で

再建を支援したカンボジアの小学校が完成し、現地の開校式に出席したメンバー

は三日、岡山市内で帰国報告会を開いた。

再建したのは、首都プノンペンから約八十キロ離れた農村部にあるチャンバック小学校。同高校生会は木造校舎の老朽化を知り、一九九九年から街頭募金などで百三十万円を集め、企業からの寄付などと合わせて鉄筋コンクリート造りの新校舎が今年三月に完成した。

三月十四日に約千五百人が出席して開校式があり、同高校生会のメンバー四人が現地を訪問。テープカットを行ったほか、子供たちにノートや鉛筆を贈り、折り紙などで交流を深めてきた。

報告会には城東高二年生谷未来さん（こら）三人が出席し「自分たちの活動が実を結び、感激した。温かく迎えてくれた現地の人々や子供たちの澄んだ目が印象的だった」などと話した。

同高校生会は今後もカンボジアとの交流や、他の学校施設の再建支援などを続けていくという。



A M D A 高校生会の募金などで再建されたカンボジア・チャンバック小学校（A M D A 提供）